

せいけん  
詩集

第八十二篇

作：近藤せいけん

「全てが一つ」

大宇宙の中の銀河

その中のかけがえない星 地球

その中の心から愛する国 日本

その中の私の住む県 神奈川

その中の霊峰大山の見える地

私が心に決めた故郷

全てが一つ

全てが繋がっている

地球上の生き物

全ての種の中のわずか

たった一つの種

人間という種

太陽 空気 水

全て大自然の恩恵

傲慢になるべからず 人間

忘れるべからず 人間

天地人 全てが一つ

全てが繋がっている

